

# 袋井遊友ウォーキングマップ 可睡齋・油山寺・久野城址コース

JR袋井駅を出発して油山寺・可睡齋を回ってJR袋井駅に戻ってくるコースです。途中、久野城址や村松地区の雄大な田園風景を見ながら油山寺をめぐり、続いて可睡齋に向かいます。帰りは宇刈川沿いを歩き、桜や川のせせらぎを楽しむことができます。交通量の多い道路を横断する箇所がありますのでご注意ください。比較的平坦なコースです。

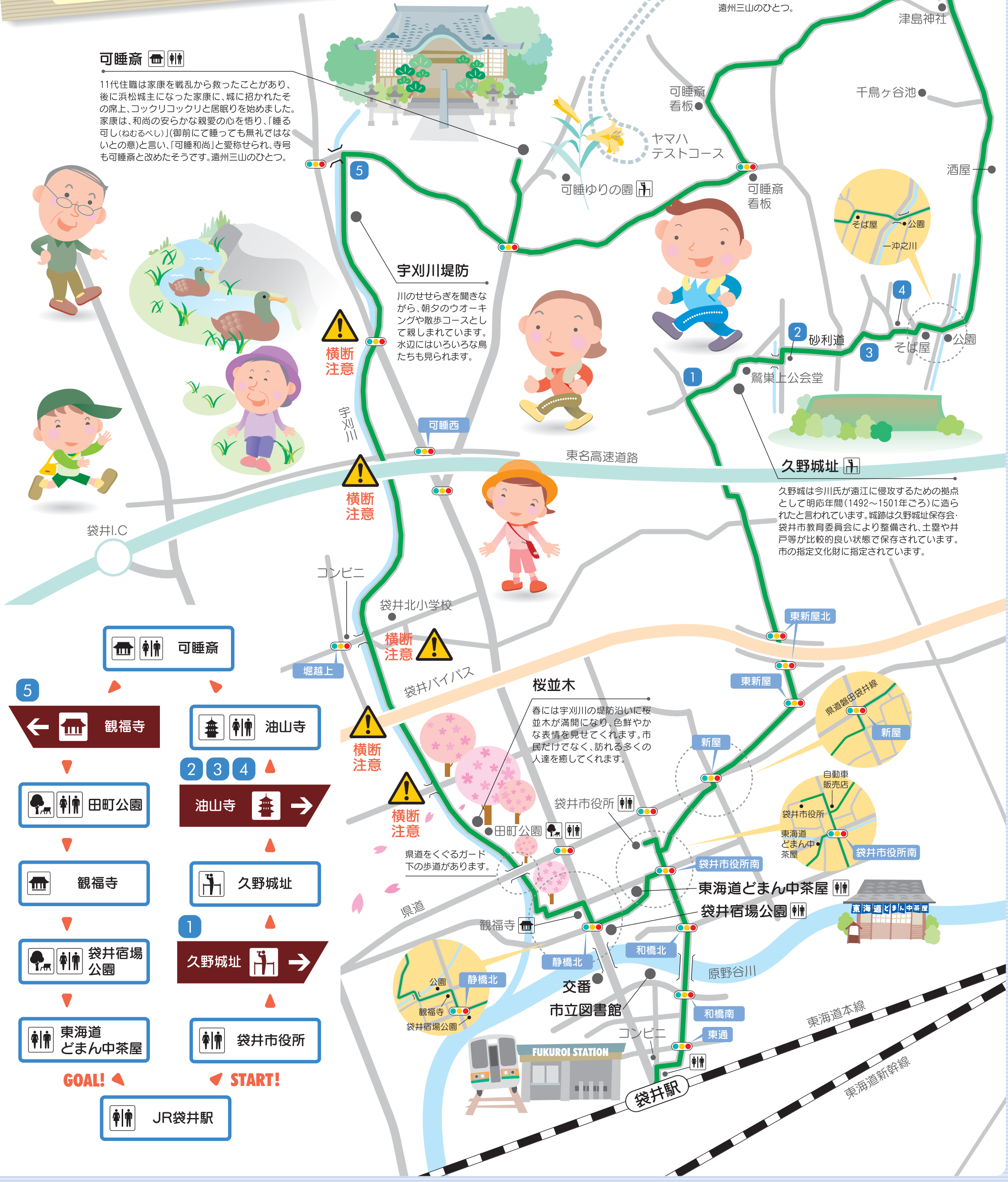


油山寺 寺 僧

大宝元年(701年)に行基が創建し、油が湧出したことから「油山寺」の名が付いたと言われています。その後、特に目の守護、眼病平癒のお寺として信仰を集めてきました。また、足腰の神として古来より東海道を往来する旅人の信仰を集めています。紅葉の名所でもあります。遠州三山のひとつ。

可睡齋 僧 僧

11代住職は家康を戦乱から救ったことがあり、後に浜松城主になった家康に、城に招かれたその席上、コックリコックリと居眠りを始めました。家康は、和尚の安らかな親愛の心を悟り、「睡る可し(ねむるべし)」「御前にて睡っても無礼ではないとの意」と言い、「可睡和尚」と愛称せられ、寺号も可睡齋と改めたそうです。遠州三山のひとつ。



**宇刈川堤防**  
川のせせらぎを聞きながら、朝夕のウォーキングや散歩コースとして親しまれています。水辺にはいろいろな鳥たちも見られます。



県道をくぐるガード下の歩道があります。



- 5 観福寺
- 田町公園
- 観福寺
- 袋井宿場公園
- 東海道どまん中茶屋

- 油山寺
- 油山寺
- 久野城址
- 久野城址
- 袋井市役所

GOAL! 袋井市役所

START! JR袋井駅

久野城址 寺

久野城は今川氏が遠江に侵攻するための拠点として明応年間(1492~1501年ごろ)に造られたと言われています。城跡は久野城址保存会・袋井市教育委員会により整備され、土塁や井戸等が比較的良好な状態で保存されています。市の指定文化財に指定されています。

**桜並木**  
春には宇刈川の堤防沿いに桜並木が満開になり、色鮮やかな表情を見せてくれます。市民だけでなく、訪れる多くの人達を癒してくれます。

